

智頭町国民健康保険
データヘルス計画書

別冊資料

平成28年3月

－目次－

I. 町の状況	[2]
1. 介護保険の状況	[2]
2. 死因の状況	[3]
II. 健康診査の実施状況	[4]
1. 特定健診受診率	[4]
2. 特定保健指導実施率	[5]
3. 特定健診未受診理由	[6]
4. 鳥取県平均と比較した健診結果の状況	[7]
5. 各種ドック受診結果	[9]
III. 保健事業の実施状況（山形地区で重点地区活動を行っている経緯）	[10]
IV. 医療費状況の把握	[12]
1. 基礎統計	[12]
2. 高額レセプトの件数及び要因	[13]
(1) 高額レセプトの件数及び割合	[13]
(2) 高額レセプトの要因となる疾病傾向	[14]
3. 疾病別医療費（全体）	[16]
(1) 大分類による疾病別医療費統計	[16]
(2) 中分類による疾病別医療費統計	[22]

I. 町の状況

1. 介護保険の状況

表 I - 1 介護保険の状況

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
○第1号被保険者数(人)	139	71	86	77	91	64	528
65才以上75才未満	12	4	9	5	7	7	44
75才以上	127	67	77	72	84	57	484
○第2号被保険者数(人)	0	1	1	4	0	3	9
総数	139	72	87	81	91	67	537

表 I - 2 介護保険給付費の状況

予防給付(円)			介護給付(円)					
要支援1	要支援2	小計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小計
13,203,247	23,800,853	37,004,100	79,202,854	148,027,885	193,384,381	182,313,365	210,878,462	813,806,947

※平成26年度事務報告より

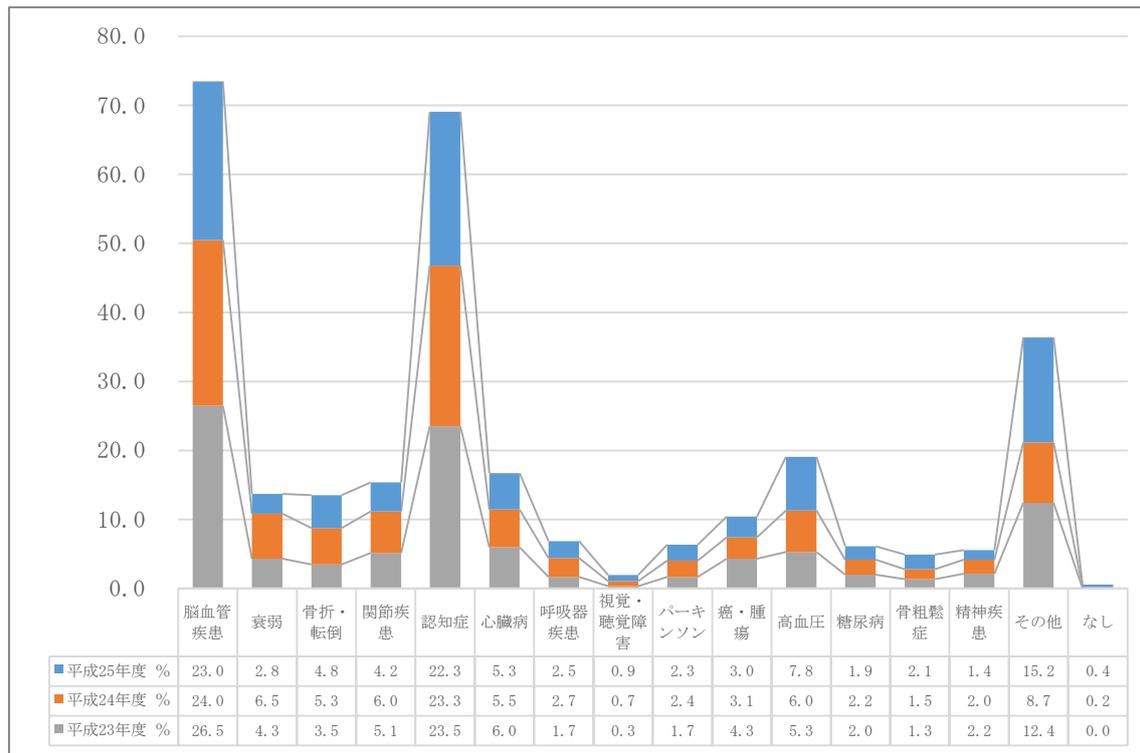


図 I - 1 介護認定申請者における原因疾患別割合 (%)

※地域包括支援センター集計資料より

2. 死因の状況

平成 23～25 年における、生活習慣病を主とする死因の標準化死亡比*を以下に示す。

*標準化死亡比は、基準死亡率（人口 10 万対の死亡数）を対象地域に当てはめた場合に、計算により求められる期待される死亡数と実際に観察された死亡数とを比較するものである。日本の平均を 100 としており、標準化死亡比が 100 以上の場合は日本の平均より死亡率が高いと判断され、100 以下の場合は死亡率が低いと判断される。

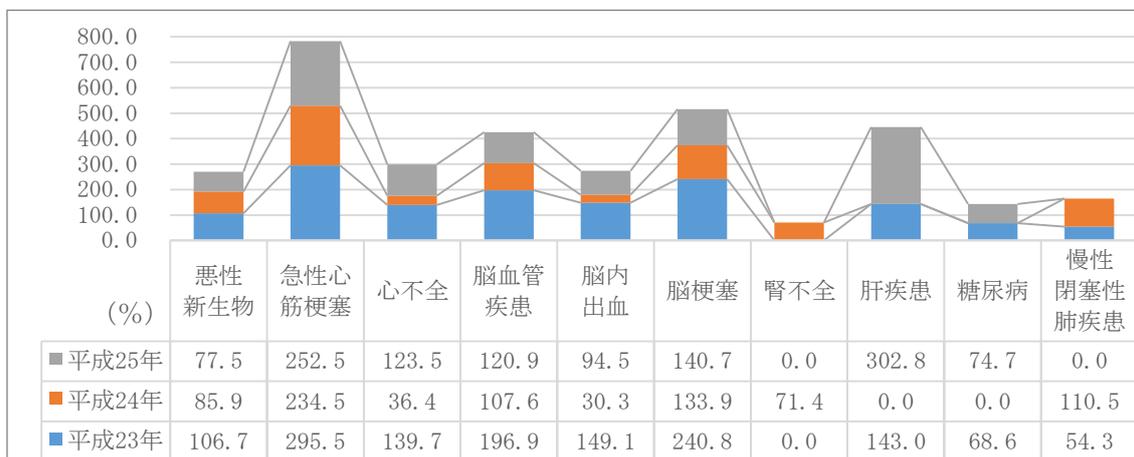


図 I - 2 智頭町標準化死亡比

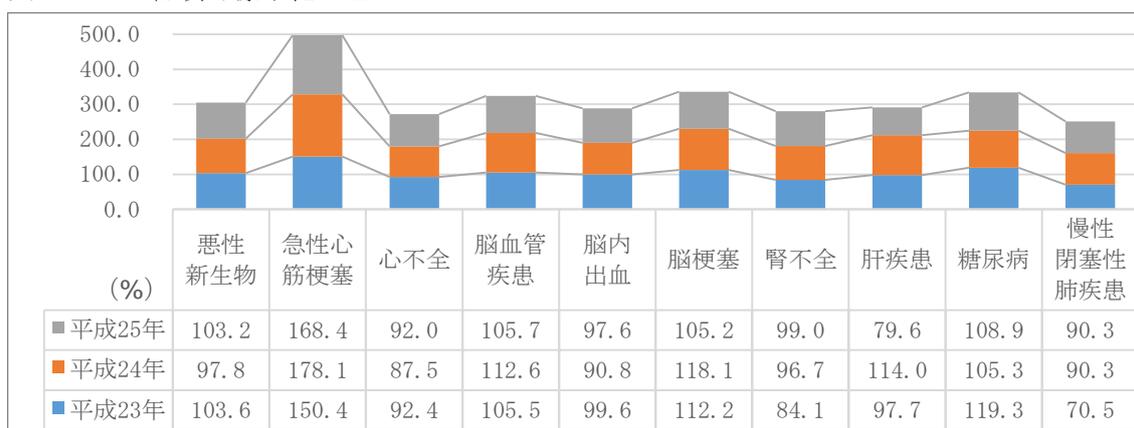


図 I - 3 鳥取県標準化死亡比

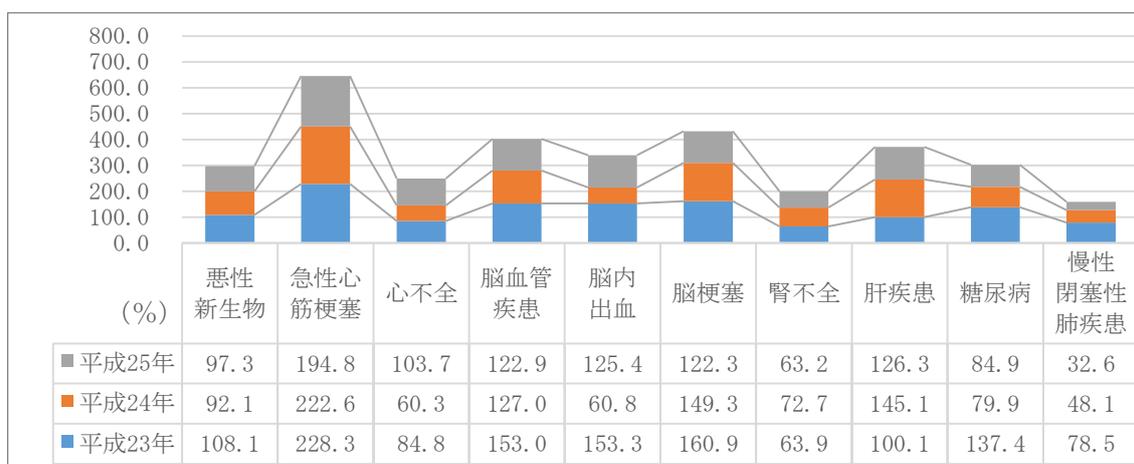


図 I - 4 八頭郡標準化死亡比

II. 健康診査の実施状況

平成 23～25 年度における、特定健康診査（以下、特定健診）受診状況及び特定保健指導の実施状況は以下のとおりである。

1. 特定健診受診率

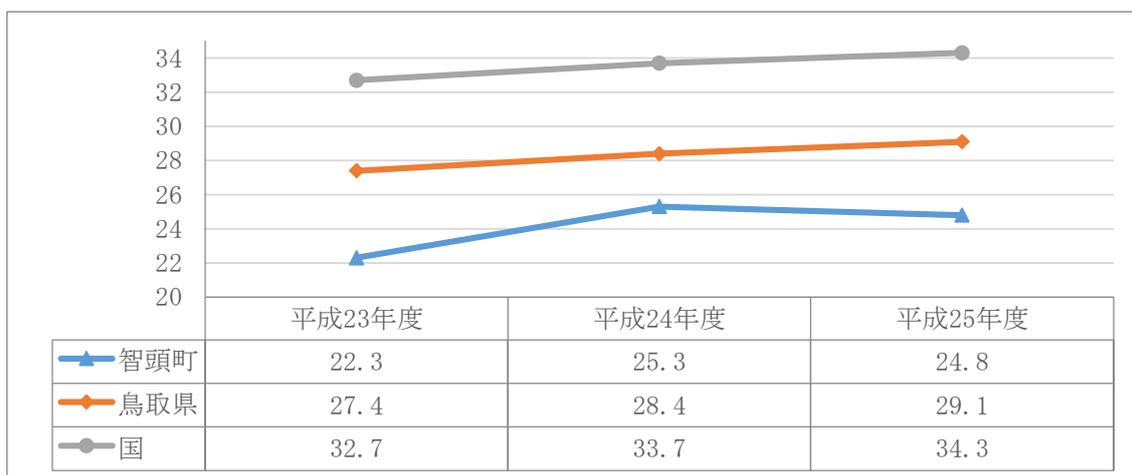


図 II - 1 平成 23～25 年度 特定健診受診率 (%)

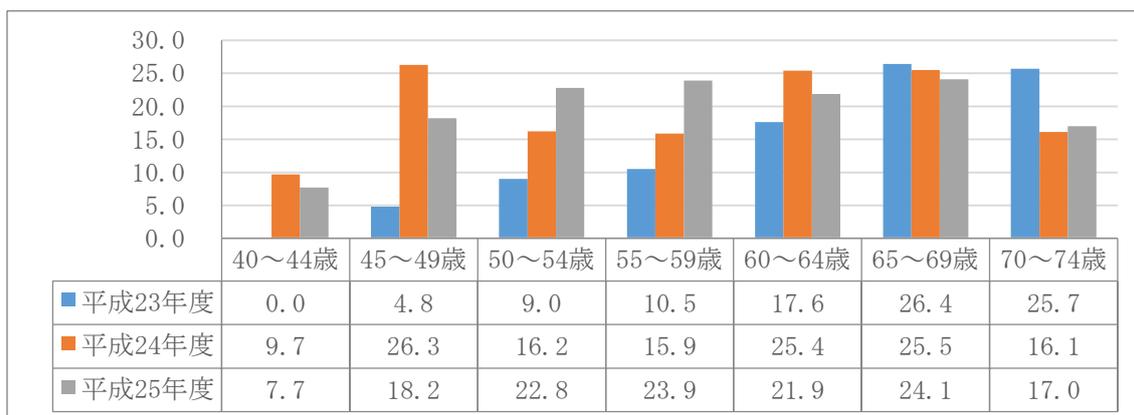


図 II - 2 平成 23～25 年度 年齢階層別特定健診受診率（男性、%）

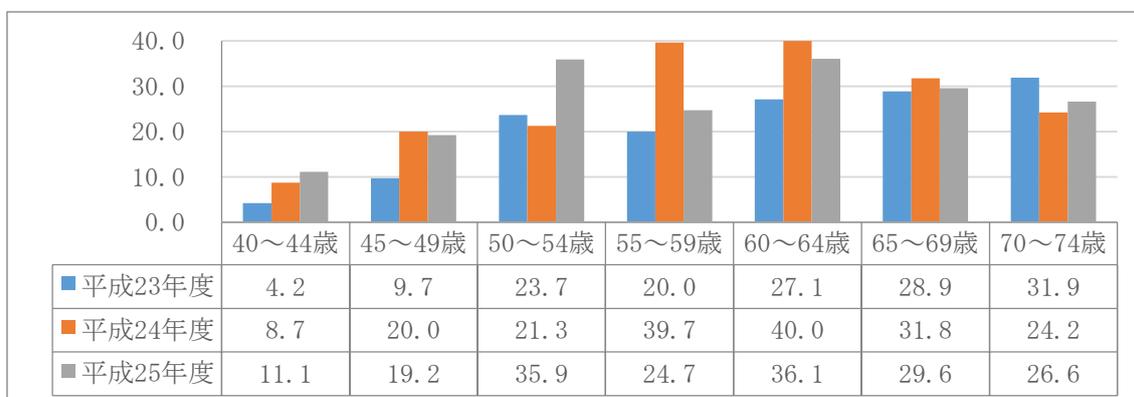
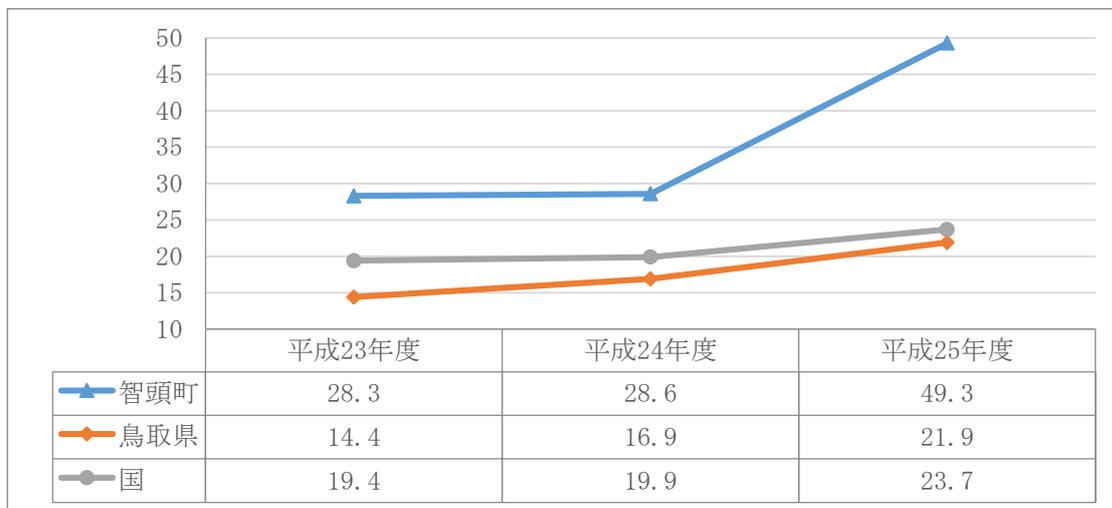
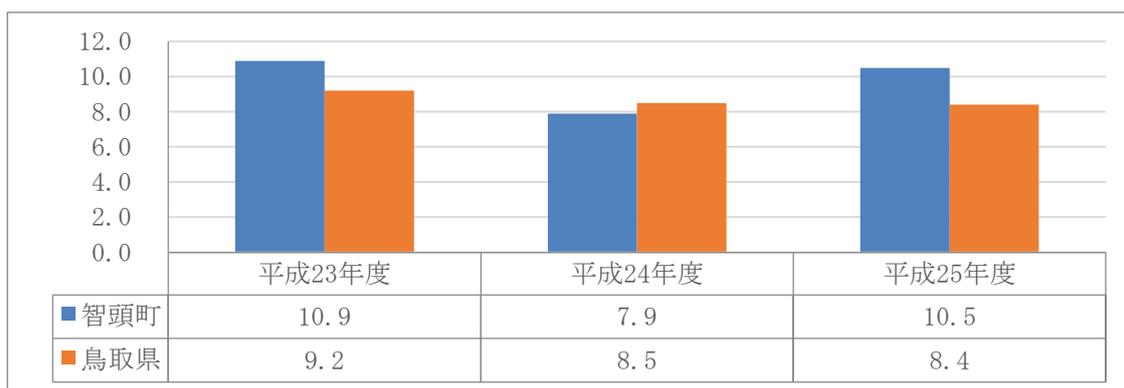


図 II - 3 平成 23～25 年度 年齢階層別特定健診受診率（女性、%）

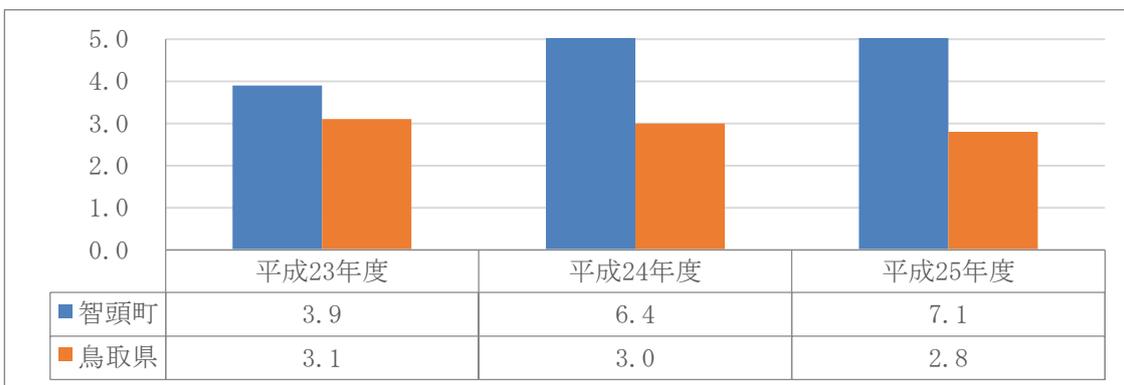
2. 特定保健指導実施率



図Ⅱ－4 平成23～25年度 特定保健指導実施率 (%)



図Ⅱ－5 平成23～25年度 動機付け支援対象者数割合 (%)



図Ⅱ－6 平成23～25年度 積極的支援対象者数割合 (%)

※動機付け支援対象者数割合・積極的支援対象者数割合：特定健康診査を受診した人に対する割合。

※特定健診法定報告より

3. 特定健診未受診理由

平成 26 年度に実施した特定健診未受診理由を把握するアンケートの結果は、以下のとおりである。

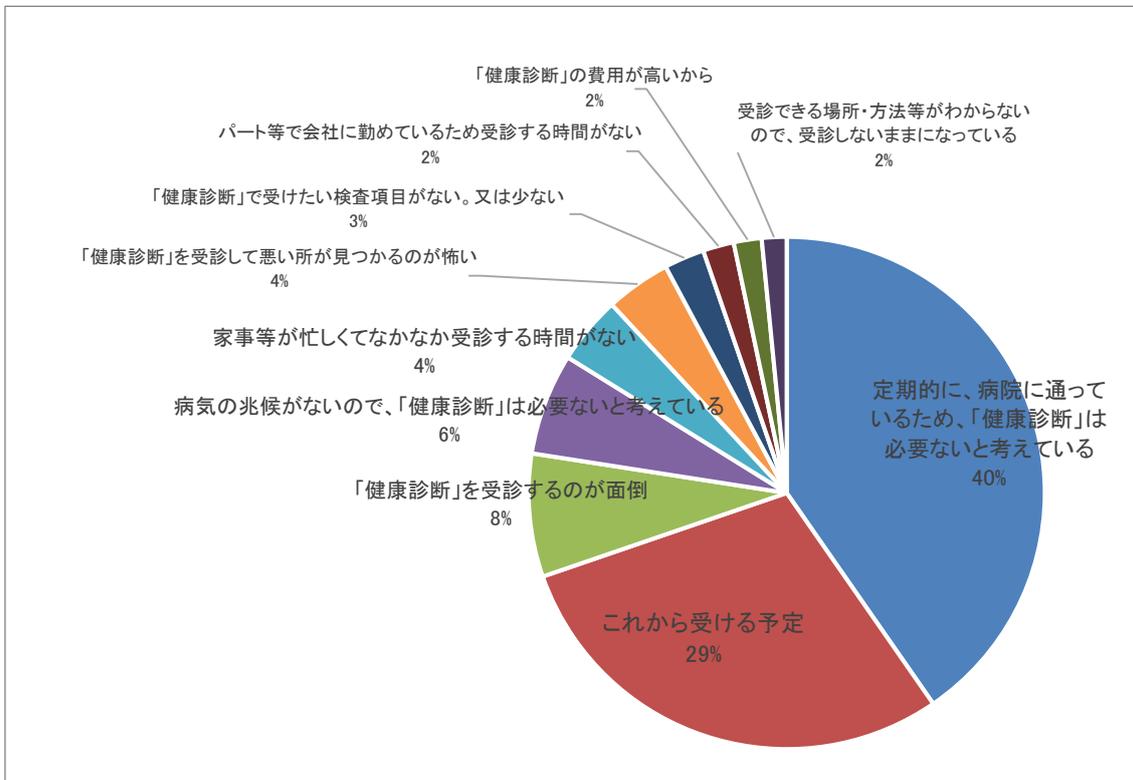


図 II - 7 平成 26 年度 特定健診未受診理由

4. 鳥取県平均と比較した健診結果の状況

平成 26 年 9 月 29 日、全国健康保険協会（以下、協会けんぽ）鳥取支部と、「健康づくり事業に関する包括連携協定」を締結した。この協定に基づいた連携事業のひとつとして、特定健診結果の分析（平成 24 年度、25 年度の平均）を行った。

表 II - 1 健診結果該当者割合（男女合計）

単位：％

	智頭町国保	鳥取県国保平均
メタボリックシンドローム予備群以上*	25.4	25.9
腹囲 男性 85cm 以上、女性 90cm 以上	30.1	28.9
収縮期血圧 130mmHg 以上	44.8	52.1
拡張期血圧 85mmHg 以上	26.8	19.2
中性脂肪 150mg/dl 以上	18.1	19.0
HDL コレステロール 40mg/dl 未満	3.2	4.3
LDL コレステロール 120mg/dl 以上	55.0	56.3
尿蛋白±以上	14.0	12.0
eGFR60 ml/分/1.73 m ² 未満	9.5	11.8
空腹時血糖 100mg/dl 以上	44.3	36.5
HbA1c5.6%以上	62.7	56.4
BMI25 以上	17.2	22.1
喫煙あり	14.2	10.4
血圧服薬あり	20.1	31.9
血糖服薬あり	4.6	6.3
脂質服薬あり	14.6	23.5

*腹囲（男性 85cm 以上、女性 90cm 以上）に加え、以下の項目が 1 項目以上該当する場合を指す（内服中の場合も 1 項目と数える）。

収縮期血圧 130mmHg 以上 かつ又は 拡張期血圧 85mmHg 以上、中性脂肪 150mg/dl 以上 かつ又は HDL コレステロール 40mg/dl 未満、空腹時血糖 110mg/dl 以上（空腹時血糖検査を実施していない場合は、HbA1c（NGSP 値）6.0%以上を用いる。）

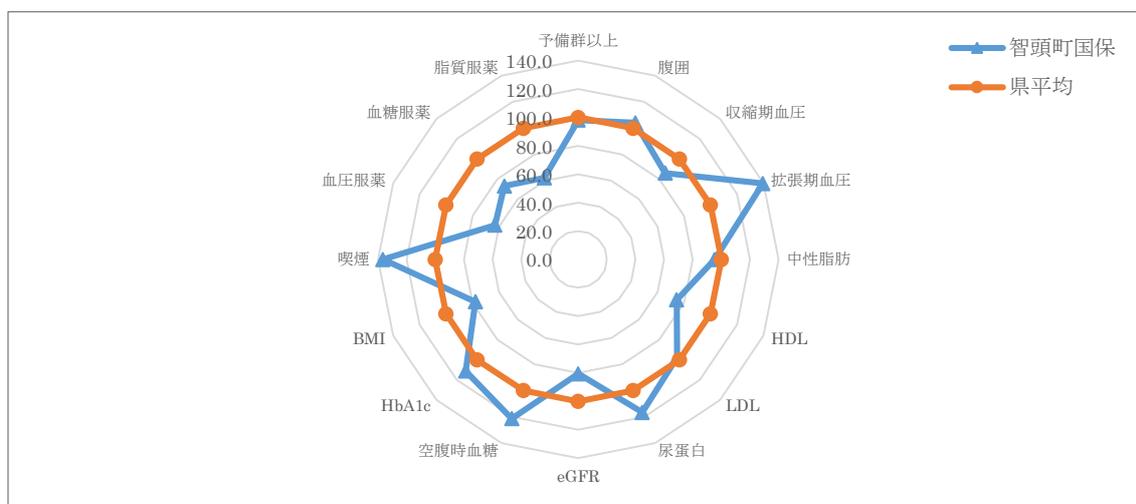
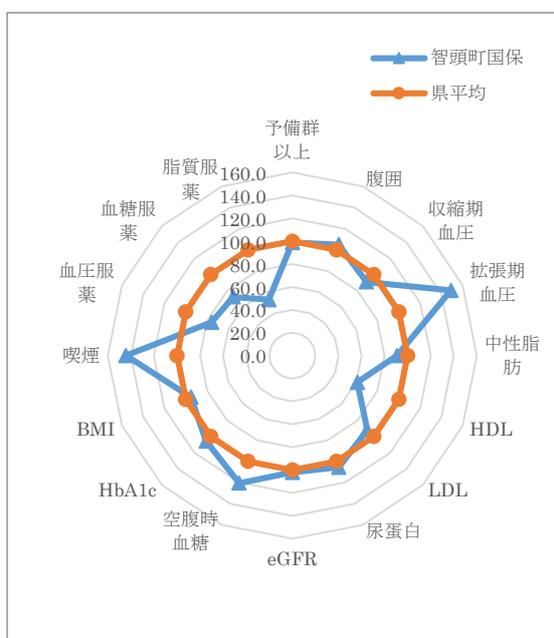


図 II - 8 健診結果（男女合計）

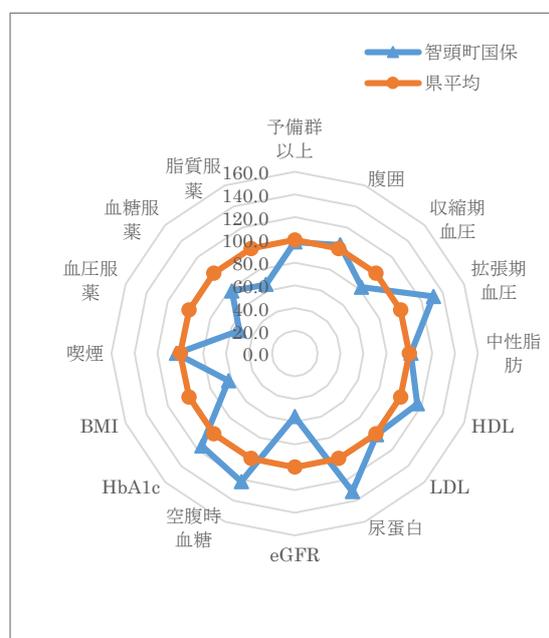
表Ⅱ－２ 健診結果該当者割合（男女別）

単位：％

	智頭町国保 (男性)	鳥取県国保平均 (男性)	智頭町国保 (女性)	鳥取県国保平均 (女性)
メタボリックシンドローム予備群以上	40.3	40.8	15.1	15.4
腹囲 男性 85cm 以上、女性 90cm 以上	48.1	45.8	17.7	17.1
収縮期血圧 130mmHg 以上	50.0	54.9	41.3	50.1
拡張期血圧 85mmHg 以上	35.6	23.9	20.7	15.8
中性脂肪 150mg/dl 以上	22.8	25.1	14.9	14.7
HDL コレステロール 40mg/dl 未満	4.7	7.7	2.2	1.9
LDL コレステロール 120mg/dl 以上	45.3	49.3	61.8	61.2
尿蛋白±以上	16.9	16.0	12.1	9.2
eGFR60 ml/分/1.73 m ² 未満	14.6	14.3	5.6	10.1
空腹時血糖 100mg/dl 以上	55.1	45.7	36.5	29.9
HbA1c5.6%以上	58.3	55.2	65.7	57.2
BMI25 以上	24.7	26.0	12.1	19.3
喫煙あり	30.3	21.0	3.0	2.9
血圧服薬あり	26.6	35.1	15.6	29.7
血糖服薬あり	6.3	8.7	3.5	4.5
脂質服薬あり	9.1	17.2	18.4	28.0



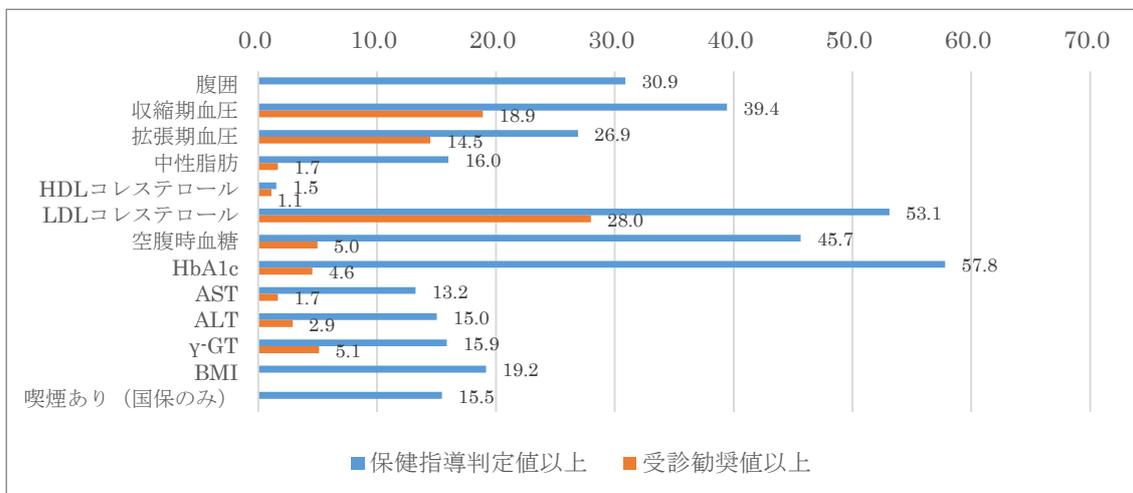
図Ⅱ－８① 健診結果（男性）



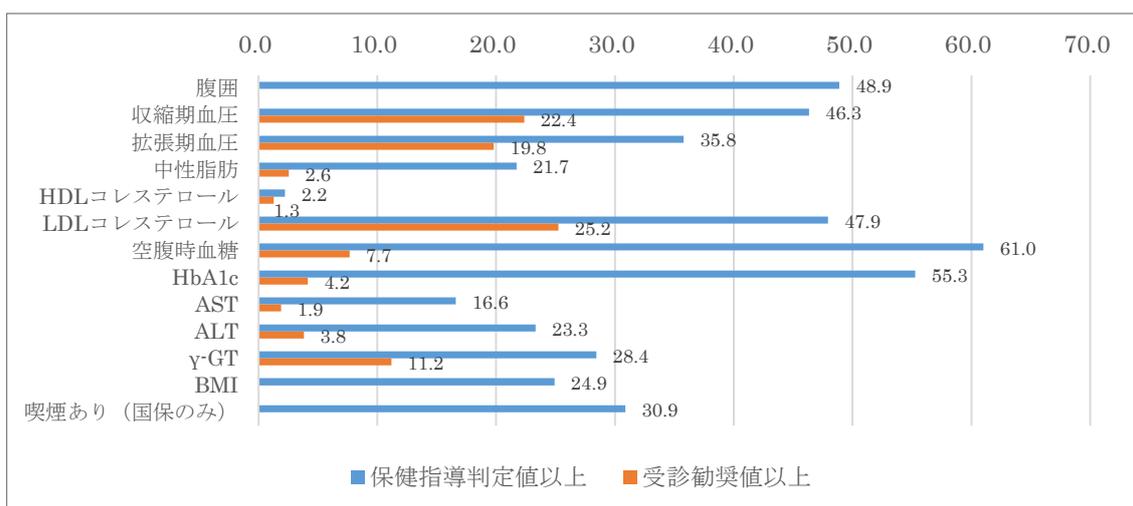
図Ⅱ－８② 健診結果（女性）

※引用：地域の健康課題を考える基礎資料 健診編（第1版）

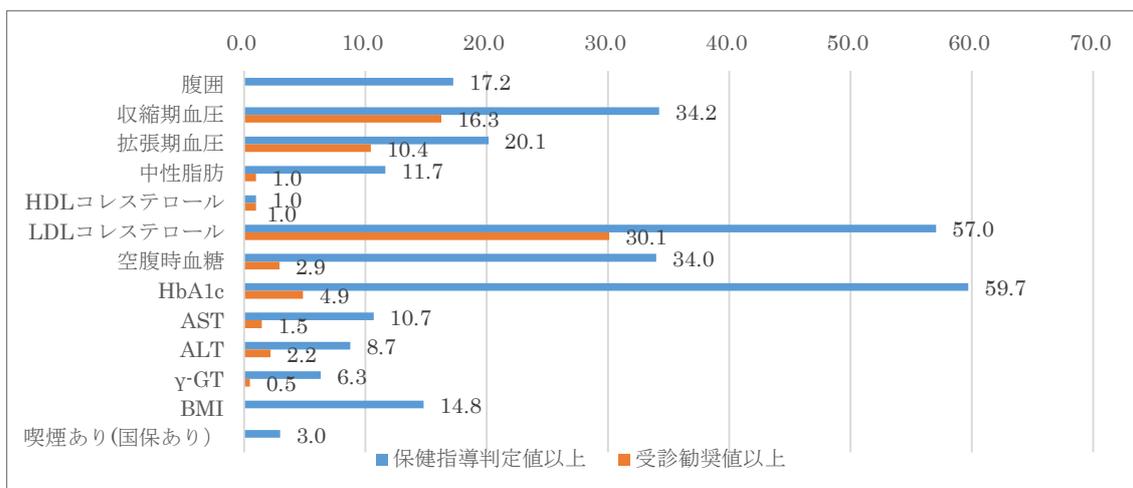
5. 各種ドック受診結果



図Ⅱ－9 智頭町各種ドック受診結果 (男女合計、平成24～26年度平均、%)



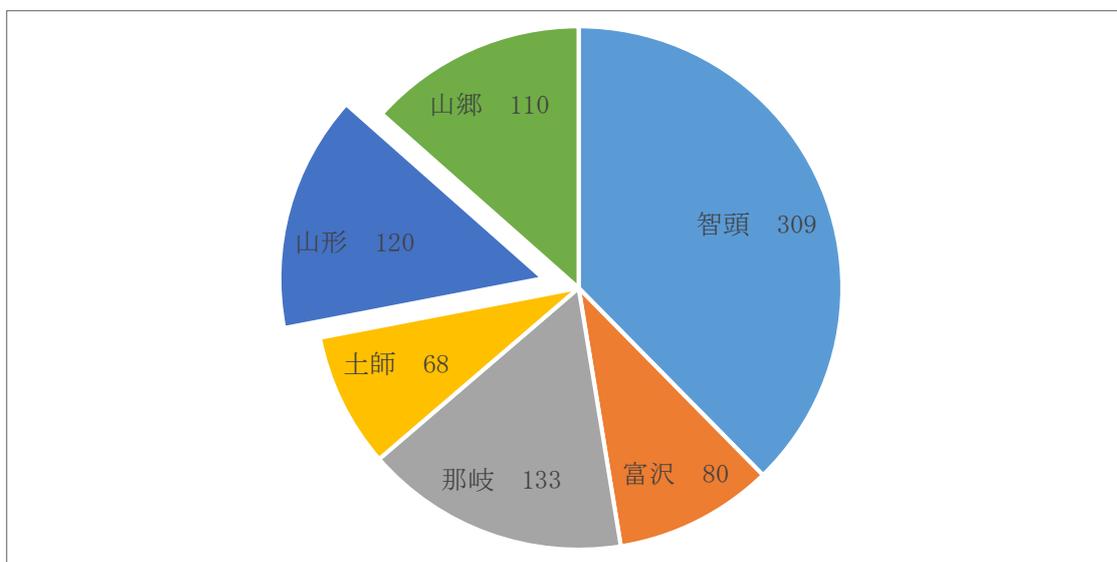
図Ⅱ－9① 智頭町各種ドック受診結果 (男性合計、平成24～26年度平均、%)



図Ⅱ－9② 智頭町各種ドック受診結果 (女性合計、平成24～26年度平均、%)

Ⅲ. 保健事業の実施状況（山形地区で重点地区活動を行っている経緯）

- ・ 平成 20・21 年度の特定健診、後期高齢者健診の結果を集計すると、血圧、脂質、血糖、BMI の内、町全体としては血圧の高い者の割合が一番多いことが分かった。血圧に重点を置いて各地区の状態をみた場合、血圧の高い者の割合が多い地区は 1 位富沢地区、2 位智頭地区、3 位山郷地区、4 位山形地区、5 位那岐地区、6 位土師地区であった。
- ・ 地域特性（住民性、地域のまとまり、高齢者の割合、重点的地区活動実施の有無等）を総合的に勘案し、当時住民の活動が活発であり、リーダー的存在の住民がいたことから、山形地区で重点地区活動を行うこととなった。山形地区の活動で得たノウハウを、今後他地区へ拡大することを目指す。

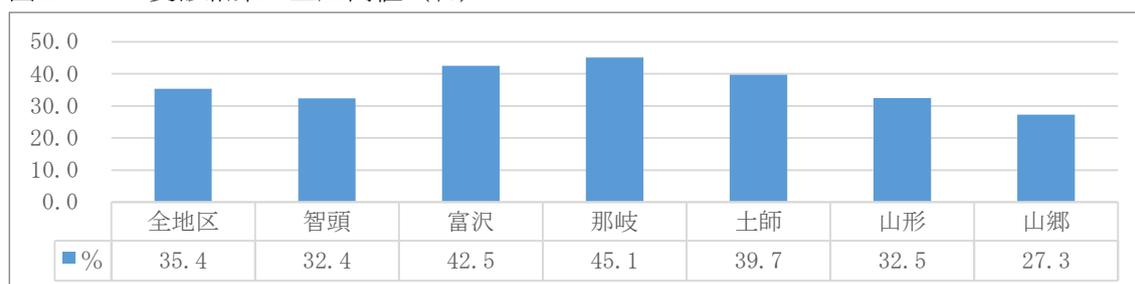


図Ⅲ－1 平成 20・21 年度 特定健診・後期高齢者健診受診人数（人）

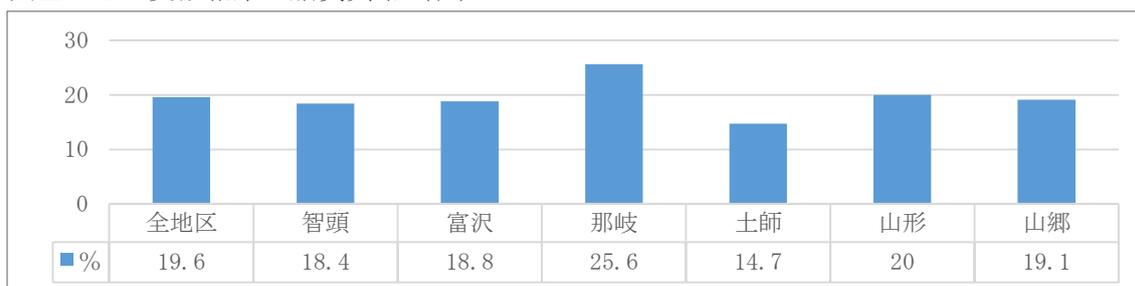
特定健診・後期高齢者健診地区別受診結果（平成 20・21 年度平均）は以下のとおりである。



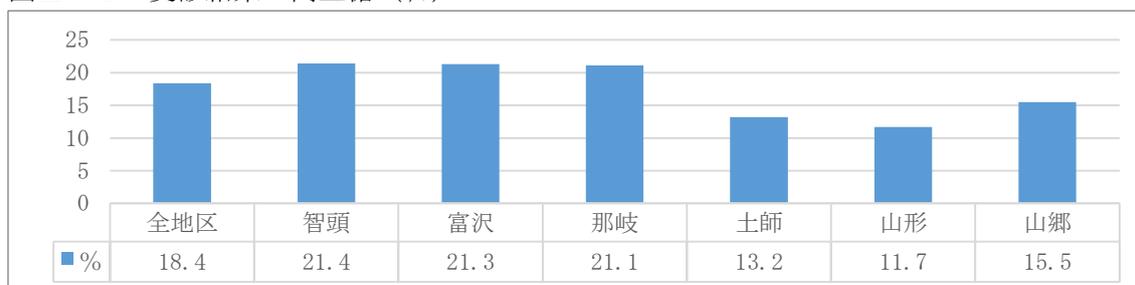
図Ⅲ－２ 受診結果 血圧高値 (%)



図Ⅲ－３ 受診結果 脂質異常 (%)



図Ⅲ－４ 受診結果 高血糖 (%)



図Ⅲ－５ 受診結果 BMI25 以上 (%)

*血圧高値、脂質異常、高血糖の基準は以下のとおりである。

血圧高値：収縮期血圧が 130mmHg 以上もしくは拡張期血圧が 85mmHg 以上

脂質異常：中性脂肪 150mg/dl 以上もしくは HDL コレステロール 40mg/dl 未満もしくは LDL コレステロール 140mg/dl 以上

高血糖：空腹時血糖 110 mg/dl 以上もしくは HbA1c（JDS 値）5.6%以上

*割合は、各地区受診者の中でその項目に該当する人が何パーセントいるかを示す。

IV. 医療費状況の把握

1. 基礎統計

当医療費統計は、智頭町国民健康保険における、平成26年4月～平成26年9月診療分の医科・歯科・調剤レセプトを対象とし分析した。

被保険者数、レセプト件数、医療費、患者数等は、以下のとおりである。被保険者数は月間平均2,083人、レセプト件数は月間平均2,284件、患者数は月間平均1,151人であった。また、患者1人当たりの月間平均医療費は48,052円であった。

表IV-1 平成26年基礎統計

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	6ヵ月 平均	6ヵ月 合計	
A	被保険者数(人)	2,102	2,106	2,104	2,081	2,058	2,044	2,083		
B	レセプト 件数	入院外	1,436	1,390	1,400	1,398	1,331	1,435	1,398	8,390
		入院	50	49	47	55	42	46	48	289
		調剤	872	844	837	824	801	847	838	5,025
		合計	2,358	2,283	2,284	2,277	2,174	2,328	2,284	13,704
C	医療費(円)	57,341,030	64,547,070	49,832,960	52,364,210	51,358,530	56,380,980	55,304,130	331,824,780	
D	患者数(人)	1,163	1,154	1,164	1,171	1,103	1,151	1,151	6,906	
C/D	患者1人当たり の平均医療費(円)	49,304	55,933	42,812	44,718	46,563	48,984	48,052		
C/A	被保険者1人当たり の平均医療費(円)	27,279	30,649	23,685	25,163	24,956	27,584	26,553		
C/B	レセプト1件当たり の平均医療費(円)	24,318	28,273	21,818	22,997	23,624	24,219	24,208		

※データ化範囲(分析対象)・・・医科、歯科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成26年9月診療分(6ヵ月分)。

※医療費・・・医療機関・保険薬局を受診したレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示。

※患者数・・・医療機関・保険薬局を受診したレセプトの人数を集計。同診療年月で一人の者に複数のレセプトが発行された場合は一人として集計。

2. 高額レセプトの件数及び要因

(1) 高額レセプトの件数及び割合

発生しているレセプトのうち、診療点数が5万点以上のものを高額レセプトとし、以下のとおり集計した。高額レセプトは月間平均23件発生しており、レセプト件数全体の1.0%を占める。高額レセプトの医療費は月間平均20,461,342円程度となり、医療費全体の36.6%を占める。

表IV-2 平成26年高額レセプトの件数及び割合

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	6ヵ月 平均	6ヵ月 合計
A	レセプト件数 全体(件)	2,358	2,283	2,284	2,277	2,174	2,328	2,284	13,704
B	高額(5万点以上) レセプト(件)	25	30	20	22	18	20	23	135
B/A	件数構成比 (%)	1.1%	1.3%	0.9%	1.0%	0.8%	0.9%	1.0%	
C	医療費全体 (円)	57,341,030	64,547,070	49,832,960	52,364,210	51,358,530	56,380,980	55,304,130	331,824,780
D	高額(5万点以上) レセプトの医療費(円)	25,267,040	30,006,230	17,842,740	16,625,150	16,412,230	16,614,660	20,461,342	122,768,050
D/C	金額構成比 (%)	44.1%	46.5%	35.8%	31.7%	32.0%	29.5%	36.6%	

※データ化範囲(分析対象)・・・医科、歯科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成26年9月診療分(6ヵ月分)。

※医療費全体・・・データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出

(2) 高額レセプトの要因となる疾病傾向

患者毎に最も医療費がかかっている疾病を特定し、患者 1 人当たりの医療費が高い順に上位の疾病項目を示すと以下のとおりとなった。なお、同一人に対して 5 万点以上のレセプトが複数月にまたがって発行されている場合は、一番点数の高い月のレセプトを集計対象とした。この集計から、高額レセプトの要因となる疾病は「弁膜症」「心不全」「再生不良性貧血」等であることが分かった。

表IV-3 高額（5 万点以上）レセプトの要因となる疾病

中分類名	主要傷病名	患者数 (人)	医療費（円）			患者 1 人当たり の医療費（円）
			入院	入院外	合計	
その他の心疾患	連弁膜症 慢性うっ血性心不全	2	9,816,580	0	9,816,580	4,908,290
貧血	再生不良性貧血	1	2,726,950	0	2,726,950	2,726,950
良生新生物及びその他の新生物	脳腫瘍	1	2,633,750	0	2,633,750	2,633,750
頭蓋内損傷及び内臓の損傷	外傷性慢性硬膜下血腫	2	3,893,880	0	3,893,880	1,946,940
その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	変形性股関節症 大腿骨頭壊死 強皮症	3	4,114,970	1,071,090	5,186,060	1,728,690
脳梗塞	心原性脳塞栓症 脳梗塞	4	6,564,240	0	6,564,240	1,641,060
虚血性心疾患	不安定狭心症 労作性狭心症 陳旧性心筋梗塞	5	7,883,410	0	7,883,410	1,576,680
関節症	変形性膝関節症	2	3,005,660	0	3,005,660	1,502,830
その他の損傷及びその他の外因の影響	顔面癱痕拘縮（骨移植） 脊椎骨移植 骨盤骨折 頸髄損傷	4	5,837,150	0	5,837,150	1,459,290
胃の悪性新生物	胃体部癌 幽門前庭部癌 スキルス胃癌	4	5,025,090	0	5,025,090	1,256,270
悪性リンパ腫	非ホジキンリンパ腫	1	1,252,310	0	1,252,310	1,252,310
脳内出血	小脳出血 脳出血	2	2,380,630	0	2,380,630	1,190,320

中分類名	主要傷病名	患者数 (人)	医療費 (円)			患者1人当たり の医療費 (円)
			入院	入院外	合計	
その他の悪性新生物	転移性肝腫瘍 下部胆管癌 前立腺癌 膵頭部癌 腎癌 腹膜癌	6	5,936,660	908,420	6,845,080	1,140,850
直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	直腸癌	1	0	1,115,710	1,115,710	1,115,710
肝及び肝内胆管の悪性新生物	転移性肝癌	2	2,222,510	0	2,222,510	1,111,260
気管・気管支及び肺の悪性新生物	左下葉肺癌 転移性肺癌	3	3,073,460	0	3,073,460	1,024,490
腎不全	慢性腎不全	1	887,170	0	887,170	887,170
その他の神経系の疾患	多発性硬化症	1	0	809,070	809,070	809,070
乳房及びその他の女性生殖器の疾患	生殖器脱出症	1	804,430	0	804,430	804,430
骨の密度及び構造の障害	手舟状骨偽関節	1	790,460	0	790,460	790,460
その他の眼及び付属器の疾患	穿孔性角膜潰瘍 裂孔原性網膜剥離 開放隅角緑内障 水晶体のう緑内障	5	3,402,280	0	3,402,280	745,160
胆石症及び胆のう炎	胆管結石性胆管炎	2	1,428,640	0	1,428,640	714,320
尿路結石症	腎結石症 尿路結石	2	1,343,130	0	1,343,130	671,570
パーキンソン病	パーキンソン病	1	657,310	0	657,310	657,310
乳房の悪性新生物	乳房上外側部乳癌	1	619,520	0	619,520	619,520
糖尿病	糖尿病性増殖性網膜症 右糖尿病黄斑浮腫 糖尿病足病変(糖尿病壊疽)	3	1,783,240	0	1,783,240	594,410
アルツハイマー型認知症	アルツハイマー型認知症	1	591,760	0	591,760	591,760
精神作用物質使用による精神及び行動の障害	アルコール依存症	1	576,540	0	576,540	576,540
その他の妊娠・分娩及び産じょく	切迫早産	1	551,720	0	551,720	551,720
白内障	皮質性加齢性白内障	1	550,390	0	550,390	550,390
アルコール性肝疾患	アルコール性肝硬変	1	526,510	0	526,510	526,510
気分障害	うつ病	1	513,400	0	513,400	513,400

※データ化範囲(分析対象)・・・医科、歯科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成26年9月診療分(6ヵ月分)

3. 疾病別医療費（全体）

(1) 大分類による疾病別医療費統計

① 智頭町国民健康保険全体

以下のとおり、疾病項目毎に医療費総計、レセプト件数、患者数を算出した。「循環器系の疾患」が医療費合計の21.3%を占めている。「新生物」は医療費合計の15.4%、「消化器系の疾患」は医療費全体の12.3%と高い割合を占めている。次いで「損傷、中毒及びその他の外因の影響」も医療費全体の8.8%を占め、高い水準となっている。

表IV-4 大分類による疾病別医療費統計

疾病項目 (大分類)	A			B		C		D		A/C	
	医療費総計 (円)	構成比	順位	レセプト 件数 (件)	順位	患者数 (人)	順位	日数 (日)	順位	患者1人 当たりの 医療費 (円)	順位
1 感染症及び寄生虫症	3,434,680	1.1%	14	244	12	240	12	411	13	14,311	17
2 新生物	48,309,220	15.4%	2	416	8	373	8	1,247	7	129,515	2
3 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	6,443,640	2.1%	12	32	16	30	16	108	16	214,788	1
4 内分泌、栄養及び代謝疾患	22,591,310	7.2%	6	1,040	3	1,017	3	1,680	6	22,214	14
5 精神及び行動の障害	23,232,710	7.4%	5	445	7	436	7	1,940	3	53,286	6
6 神経系の疾患	8,496,310	2.7%	11	317	11	309	11	726	9	27,496	10
7 眼及び付属器の疾患	11,278,220	3.6%	9	531	6	502	6	757	8	22,467	12
8 耳及び乳様突起の疾患	1,158,230	0.4%	16	107	15	107	15	176	15	10,825	19
9 循環器系の疾患	66,948,450	21.3%	1	1,793	2	1,728	2	3,368	2	38,743	8
10 呼吸器系の疾患	6,291,370	2.0%	13	396	9	352	10	643	12	17,873	16
11 消化器系の疾患	38,779,100	12.3%	3	2,119	1	2,019	1	4,377	1	19,207	15
12 皮膚及び皮下組織の疾患	8,896,480	2.8%	10	376	10	367	9	675	10	24,241	11
13 筋骨格系及び結合組織の疾患	19,193,720	6.1%	7	913	4	862	4	1,684	5	22,266	13
14 腎尿路生殖器系の疾患	17,792,430	5.7%	8	221	13	214	13	667	11	83,142	4
15 妊娠、分娩及び産じょく	1,135,200	0.4%	17	9	18	9	18	52	17	126,133	3
16 周産期に発生した病態	522,920	0.2%	18	8	19	7	19	27	18	74,703	5
17 先天奇形、変形及び染色体異常	374,580	0.1%	19	11	17	11	17	18	19	34,053	9
18 <small>癌性、癌性及び癌前病変、悪性腫瘍等を除く</small>	1,885,140	0.6%	15	163	14	159	14	204	14	11,856	18
19 損傷、中毒及びその他の外因の影響	27,517,720	8.8%	4	684	5	656	5	1,708	4	41,948	7
22 特殊目的用コード	0	0.0%		0		0		0		0	
合計	314,281,430	100.0%		9,825		9,398		20,468		989,068	

※データ化範囲（分析対象）・・・医科、歯科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成26年9月診療分（6ヵ月分）

※消化器系の疾患・・・歯科レセプト情報と思われるものをデータ化対象として算出。

※妊娠、分娩及び産じょく・・・レセプト情報をそのままデータ化するため、想定しない結果が発生する可能性がある。

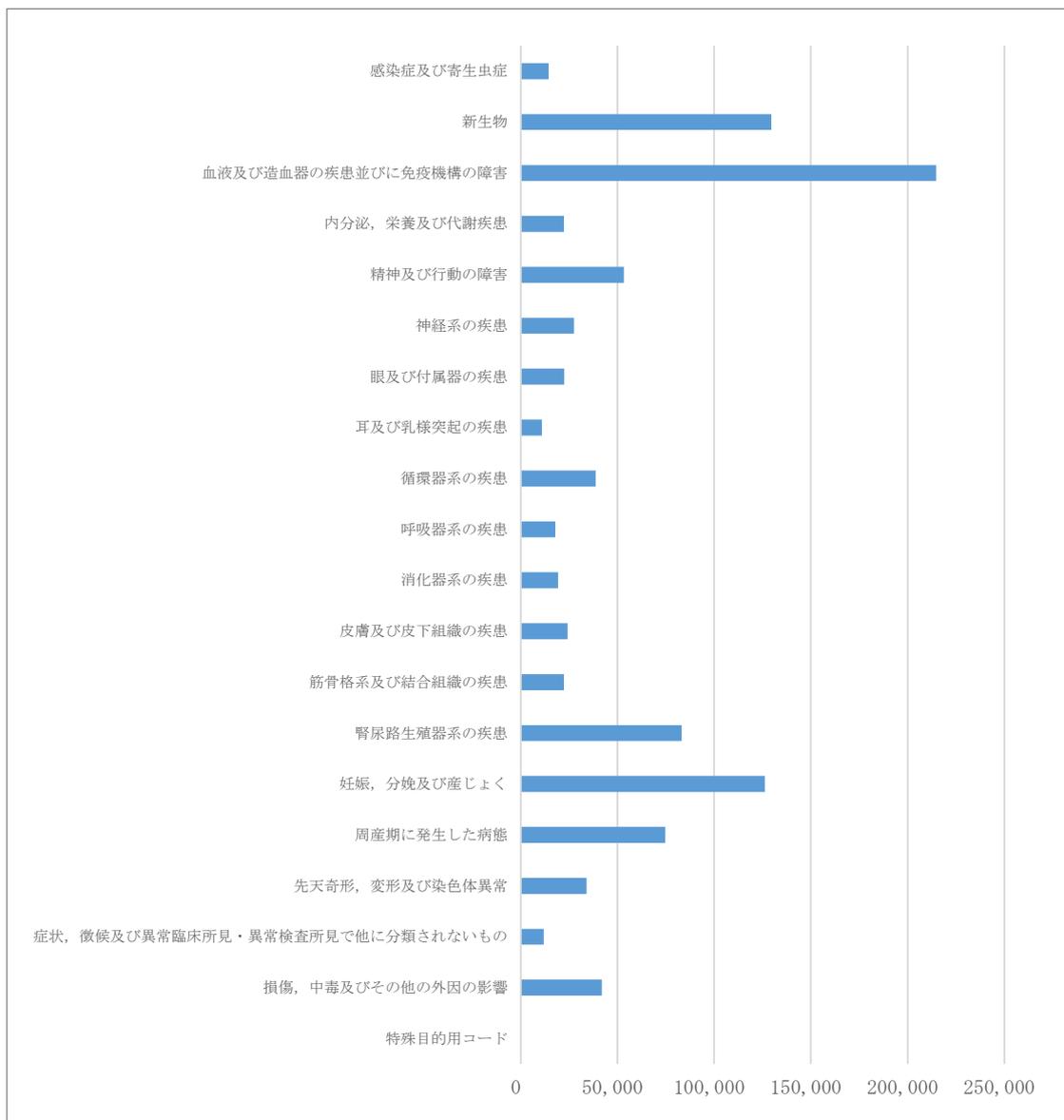
※周産期に発生した病態・・・レセプト情報をそのままデータ化するため、想定しない結果が発生する可能性がある。

※医療費総計・・・大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合集計できない。そのため、他の統計と一致しない。

※レセプト件数・・・大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他の統計と一致しない。（1件のレセプトに複数の疾病があるため）

※患者数・・・大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他の統計と一致しない。（複数疾病をもつ患者がいるため）

患者 1 人当たりの医療費は、「血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害」「新生物」「妊娠、分娩及び産じょく」が高い。次いで「腎尿路生殖器系の疾患」「周産期に発生した病態」「精神及び行動の障害」の順となる。

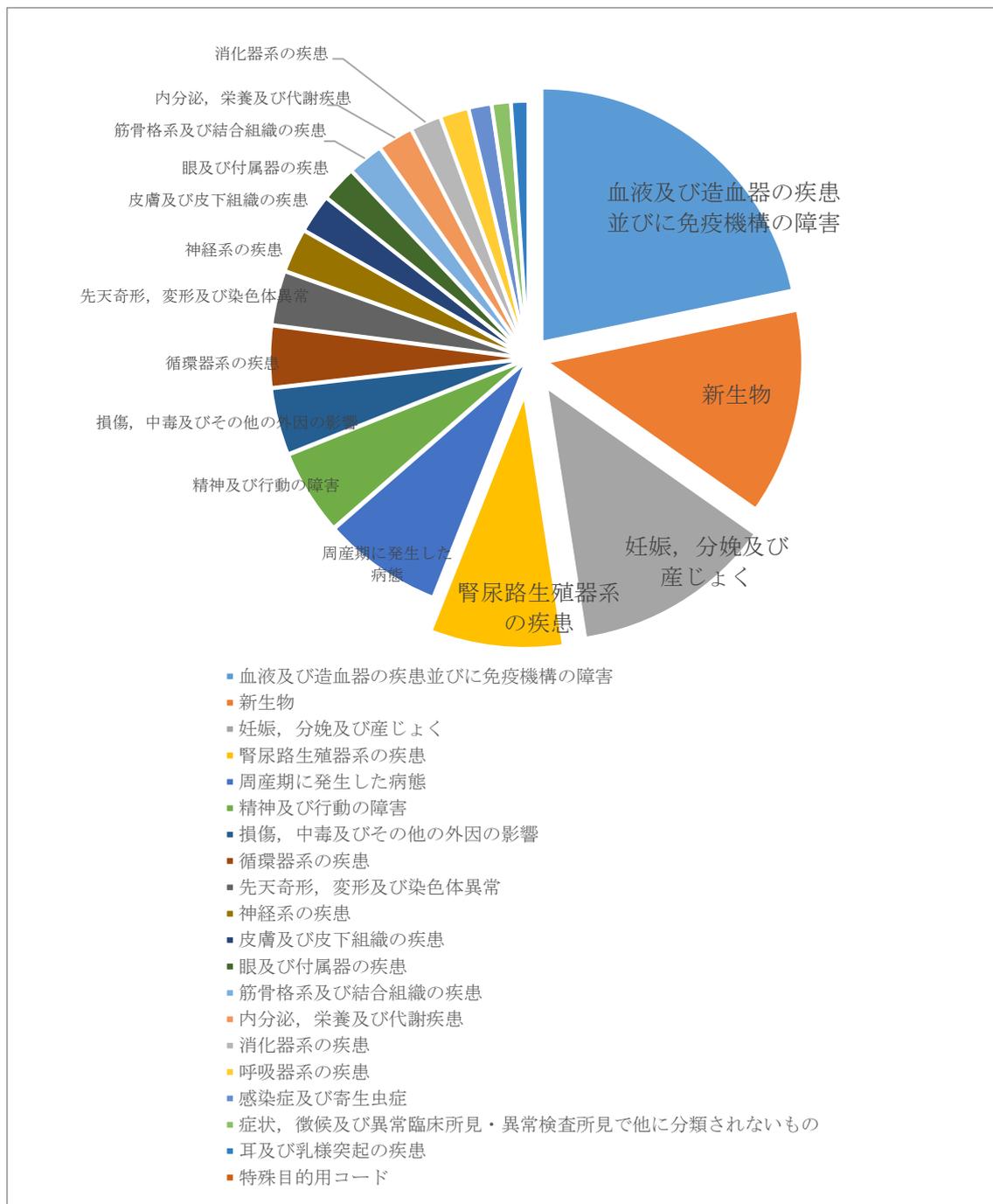


図IV-1 患者 1 人当たりの医療費

※データ化範囲（分析対象）・・・医科、歯科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成 26 年 4 月～平成 26 年 9 月診療分（6 ヶ月分）

※消化器系の疾患・・・歯科レセプト情報と思われるものをデータ化対象として算出。

患者1人あたりの疾病項目別の医療費割合は、「血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害」「新生物」「妊娠、分娩及び産じょく」「腎尿路生殖器系の疾患」の医療費で過半数を占める。

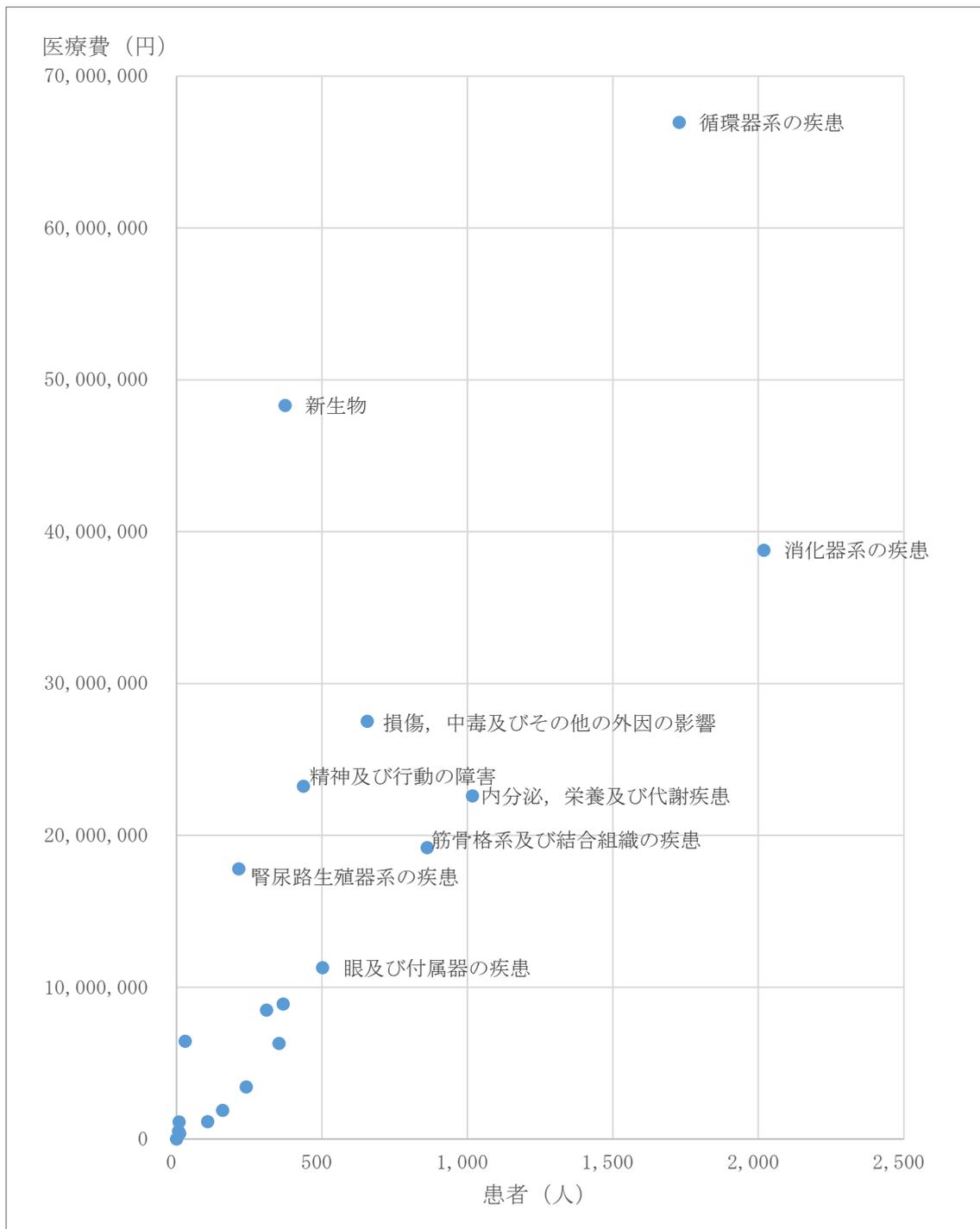


図IV-2 患者1人あたりの疾病項目別医療費割合

※データ化範囲（分析対象）・・・医科、歯科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成26年9月診療分（6ヵ月分）

※消化器系の疾患・・・歯科レセプト情報と思われるものをデータ化対象として算出。

疾病項目毎の医療費、及び患者数をグラフで示す。



図IV-3 大分類による疾病項目別医療費統計

※データ化範囲 (分析対象)・・・医科、歯科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成26年9月診療分 (6ヵ月分)

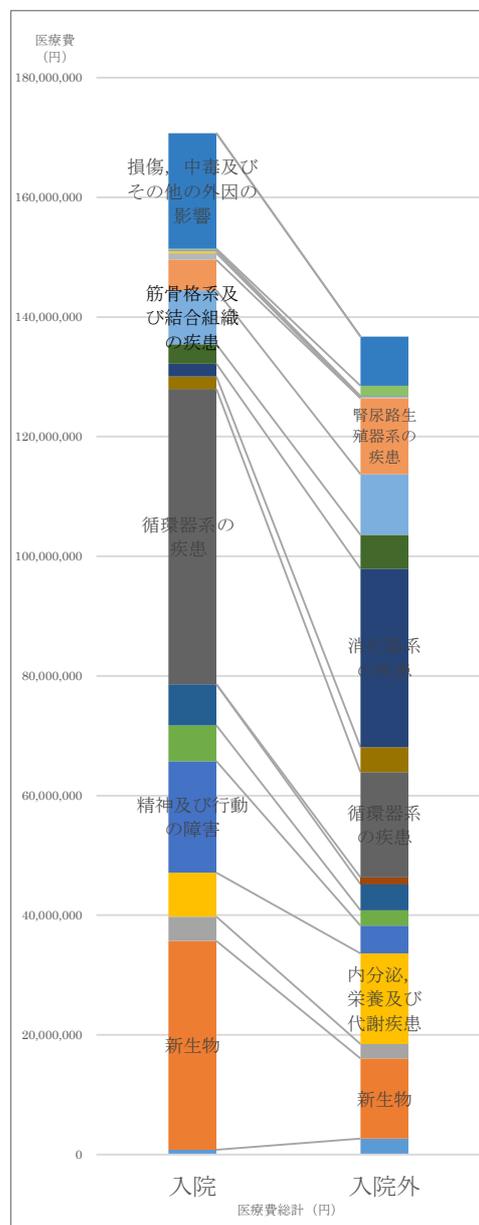
※消化器系の疾患・・・歯科レセプト情報と思われるものをデータ化対象として算出。

②入院・入院外比較

智頭町国民健康保険における疾病別医療費統計を入院、入院外別に示す。

表IV－5 疾病別医療費統計（入院・入院外）

疾病項目（大分類）		医療費総計（円）	
		入院	入院外
1	感染症及び寄生虫症	783,590	2,651,090
2	新生物	34,899,010	13,410,210
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	4,052,880	2,390,760
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	7,404,050	15,187,260
5	精神及び行動の障害	18,625,890	4,606,820
6	神経系の疾患	5,939,910	2,556,400
7	眼及び付属器の疾患	6,898,370	4,379,850
8	耳及び乳様突起の疾患	0	1,158,230
9	循環器系の疾患	49,365,690	17,582,760
10	呼吸器系の疾患	2,098,970	4,192,400
11	消化器系の疾患	2,098,970	29,831,320
12	皮膚及び皮下組織の疾患	3,266,140	5,630,340
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	9,020,360	10,173,360
14	腎尿路生殖器系の疾患	5,093,650	12,698,780
15	妊娠、分娩及び産じょく	1,088,820	46,380
16	周産期に発生した病態	420,800	102,120
17	先天奇形、変形及び染色体異常	175,080	199,500
18	症状、徴候及び異常臨床所見・異常 検査所見で他に分類されないもの	191,940	1,693,200
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	19,292,560	8,225,160
22	特殊目的用コード	0	0
合計		170,716,680	136,715,940



図IV－4 医療費（入院・入院外比較）

※データ化範囲（分析対象）・・・医科、歯科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成26年9月診療分（6ヵ月分）

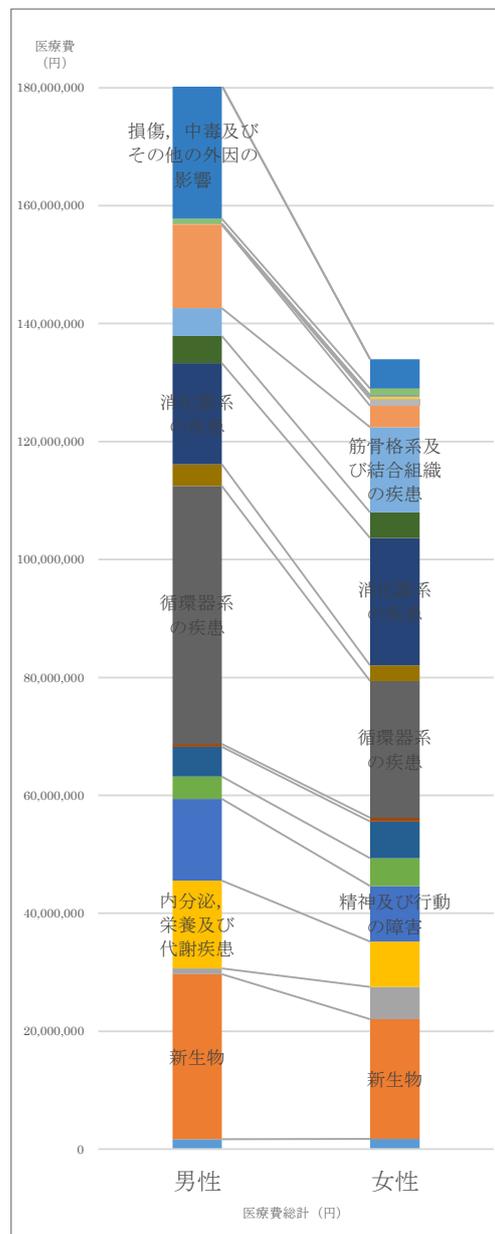
※消化器系の疾患・・・歯科レセプト情報と思われるものをデータ化対象として算出。

③男性・女性比較

智頭町国民健康保険における、疾病別医療費を男女別に示す。

表IV－6 疾病別医療費統計（男性・女性）

疾病項目（大分類）		医療費総計（円）	
		男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	1,669,170	1,765,510
2	新生物	28,018,210	20,291,010
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	983,430	5,460,210
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	14,899,520	7,691,790
5	精神及び行動の障害	13,816,910	9,415,800
6	神経系の疾患	3,793,480	4,702,830
7	眼及び付属器の疾患	5,061,830	6,216,390
8	耳及び乳様突起の疾患	470,790	687,440
9	循環器系の疾患	43,772,070	23,176,380
10	呼吸器系の疾患	3,645,530	2,645,840
11	消化器系の疾患	17,184,410	21,594,690
12	皮膚及び皮下組織の疾患	4,572,870	4,323,610
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	4,731,340	14,462,380
14	腎尿路生殖器系の疾患	14,179,800	3,612,630
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	1,135,200
16	周産期に発生した病態	85,160	437,760
17	先天奇形、変形及び染色体異常	110,480	264,100
18	症状、徴候及び異常臨床所見・異常 検査所見で他に分類されないもの	779,140	1,106,000
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	22,562,270	4,955,450
22	特殊目的用コード	0	0
合計		180,336,410	133,945,020



図IV－5 医療費（男性・女性比較）

※データ化範囲（分析対象）・・・医科、歯科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成26年9月診療分（6ヵ月分）

※消化器系の疾患・・・歯科レセプト情報と思われるものをデータ化対象として算出。

(2) 中分類による疾病別医療費統計

表IV-7 中分類による疾病別医療費統計

疾病項目 (中分類)	A			B			C			A/C	
	医療費総計 (円)	構成比	順位	レセプト件数 (延べ件数)	構成比	順位	患者数 (延べ人数)	構成比	順位	患者1人 当たりの 医療費 (円)	順位
II. 新生物	48,227,490	24.0%		414	6.9%		376	6.4%		1,196,679	
201 胃の悪性新生物	11,254,680	5.6%	7	66	1.1%		61	1.0%		184,503	6
202 結腸の悪性新生物	941,850	0.5%		36	0.6%		34	0.6%		27,701	
203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	2,550,190	1.3%		10	0.2%		8	0.1%		318,774	2
204 肝及び肝内胆管の悪性新生物	117,120	0.1%		5	0.1%		5	0.1%		23,424	
205 気管、気管支及び肺の悪性新生物	3,120,980	1.6%		40	0.7%		34	0.6%		91,794	
206 乳房の悪性新生物	1,557,060	0.8%		22	0.4%		20	0.3%		77,853	
207 子宮の悪性新生物	178,440	0.1%		5	0.1%		5	0.1%		0	
208 悪性リンパ腫	4,098,170	2.0%		19	0.3%		19	0.3%		215,693	3
209 白血病	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
210 その他の悪性新生物	17,874,910	8.9%	3	110	1.8%	9	95	1.6%	10	188,157	4
211 良性新生物及びその他の新生物	6,534,090	3.3%		101	1.7%	10	95	1.6%	10	68,780	
III. 内分泌、栄養及び代謝疾患	22,591,310	11.3%		1,040	17.3%		1,017	17.4%		58,300	
401 甲状腺障害	753,070	0.4%		72	1.2%		72	1.2%		10,459	
402 糖尿病	14,164,490	7.1%	5	449	7.5%	4	430	7.4%	4	32,941	
403 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	7,673,750	3.8%	10	519	8.7%	3	515	8.8%	3	14,900	
IX. 循環器系の疾患	66,948,450	33.4%		1,810	30.2%		1,753	30.0%		621,324	
901 高血圧性疾患	18,851,340	9.4%	2	1,317	22.0%	1	1,299	22.2%	1	14,512	
902 虚血性心疾患	11,248,990	5.6%	8	94	1.6%		85	1.5%		132,341	10
903 その他の心疾患	17,426,340	8.7%	4	136	2.3%	8	130	2.2%	8	134,049	9
904 くも膜下出血	75,270	0.0%		5	0.1%		5	0.1%		15,054	
905 脳内出血	5,658,910	2.8%		53	0.9%		52	0.9%		108,825	
906 脳梗塞	12,066,760	6.0%	6	92	1.5%		88	1.5%		137,122	8
907 脳動脈硬化(症)	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
908 その他の脳血管疾患	326,310	0.2%		29	0.5%		29	0.5%		11,252	
909 動脈硬化(症)	265,200	0.1%		10	0.2%		10	0.2%		26,520	
910 痔核	224,320	0.1%		22	0.4%		21	0.4%		10,682	
911 低血圧(症)	19,380	0.0%		22	0.4%		5	0.1%		3,876	
912 その他の循環器系の疾患	785,630	0.4%		30	0.5%		29	0.5%		27,091	
X. 呼吸器系の疾患	6,291,370	3.1%		396	6.6%		377	6.5%		225,829	
1001 急性鼻咽頭炎[かぜ]＜感冒＞	2,820	0.0%		1	0.0%		1	0.0%		2,820	
1002 急性咽喉炎及び急性扁桃炎	237,280	0.1%		31	0.5%		30	0.5%		7,909	
1003 その他の急性上気道感染症	980,280	0.5%		100	1.7%		97	1.7%	9	10,106	
1004 肺炎	321,770	0.2%		9	0.2%		9	0.2%		35,752	
1005 急性気管支炎及び急性細気管支炎	404,850	0.2%		44	0.7%		42	0.7%		9,639	
1006 アレルギー性鼻炎	311,470	0.2%		49	0.8%		49	0.8%		6,357	
1007 慢性副鼻腔炎	279,160	0.1%		30	0.5%		30	0.5%		9,305	
1008 急性又は慢性と明示されない気管支炎	61,590	0.0%		3	0.1%		3	0.1%		20,530	
1009 慢性閉塞性肺疾患	314,400	0.2%		9	0.2%		9	0.2%		34,933	
1010 喘息	1,394,740	0.7%		85	1.4%		79	1.4%		17,655	
1011 その他の呼吸器系の疾患	1,983,010	1.0%		35	0.6%		28	0.5%		70,822	
X 1. 消化器系の疾患	38,779,100	19.3%		2,119	35.3%		2,103	36.0%		412,521	
1101 う蝕	1,036,930	0.5%		82	1.4%		82	1.4%		12,645	
1102 歯肉炎及び歯周疾患	19,031,100	9.5%	1	1,298	21.6%	2	1,294	22.2%	2	14,707	
1103 その他の歯及び歯の支持組織の障害	3,473,440	1.7%		181	3.0%	6	181	3.1%	6	19,190	
1104 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	1,362,740	0.7%		72	1.2%		72	1.2%		18,927	
1105 胃炎及び十二指腸炎	1,824,420	0.9%		159	2.7%	7	158	2.7%	7	11,547	
1106 アルコール性肝疾患	1,098,820	0.5%		26	0.4%		26	0.4%		42,262	
1107 慢性肝炎(アルコール性のものを除く)	20,880	0.0%		2	0.0%		2	0.0%		10,440	
1108 肝硬変(アルコール性のものを除く)	229,340	0.1%		15	0.3%		14	0.2%		16,381	
1109 その他の肝疾患	1,007,350	0.5%		35	0.6%		34	0.6%		29,628	
1110 胆石症及び胆のう炎	1,681,690	0.8%		9	0.2%		9	0.2%		186,854	5
1111 膵疾患	156,530	0.1%		11	0.2%		11	0.2%		14,230	
1112 その他の消化器系の疾患	7,855,860	3.9%	9	229	3.8%	5	220	3.8%	5	35,708	

疾病項目（中分類）	A			B			C			A/C	
	医療費総計（円）	構成比	順位	レセプト件数 （延べ件数）	構成比	順位	患者数 （延べ人数）	構成比	順位	患者1人 当たりの 医療費（円）	順位
XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	17,792,430	8.9%		221	3.7%		215	3.7%		768,233	
1401 糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	3,851,420	1.9%		32	0.5%		30	0.5%		128,381	
1402 腎不全	6,825,530	3.4%		22	0.4%		21	0.4%		325,025	1
1403 尿路結石症	1,516,400	0.8%		11	0.2%		11	0.2%		137,855	7
1404 その他の腎尿路系疾患	781,070	0.4%		41	0.7%		41	0.7%		19,050	
1405 前立腺肥大(症)	3,023,960	1.5%		47	0.8%		45	0.8%		67,199	
1406 その他の男性生殖器の疾患	427,860	0.2%		7	0.1%		7	0.1%		61,123	
1407 月経障害及び閉経周辺期障害	123,000	0.1%		19	0.3%		18	0.3%		0	
1408 乳房及びその他の女性生殖器の疾患	1,243,190	0.6%		42	0.7%		42	0.7%		29,600	
合計	200,630,150	100.0%		6,000	100.0%		5,841	100.0%		3,282,886	

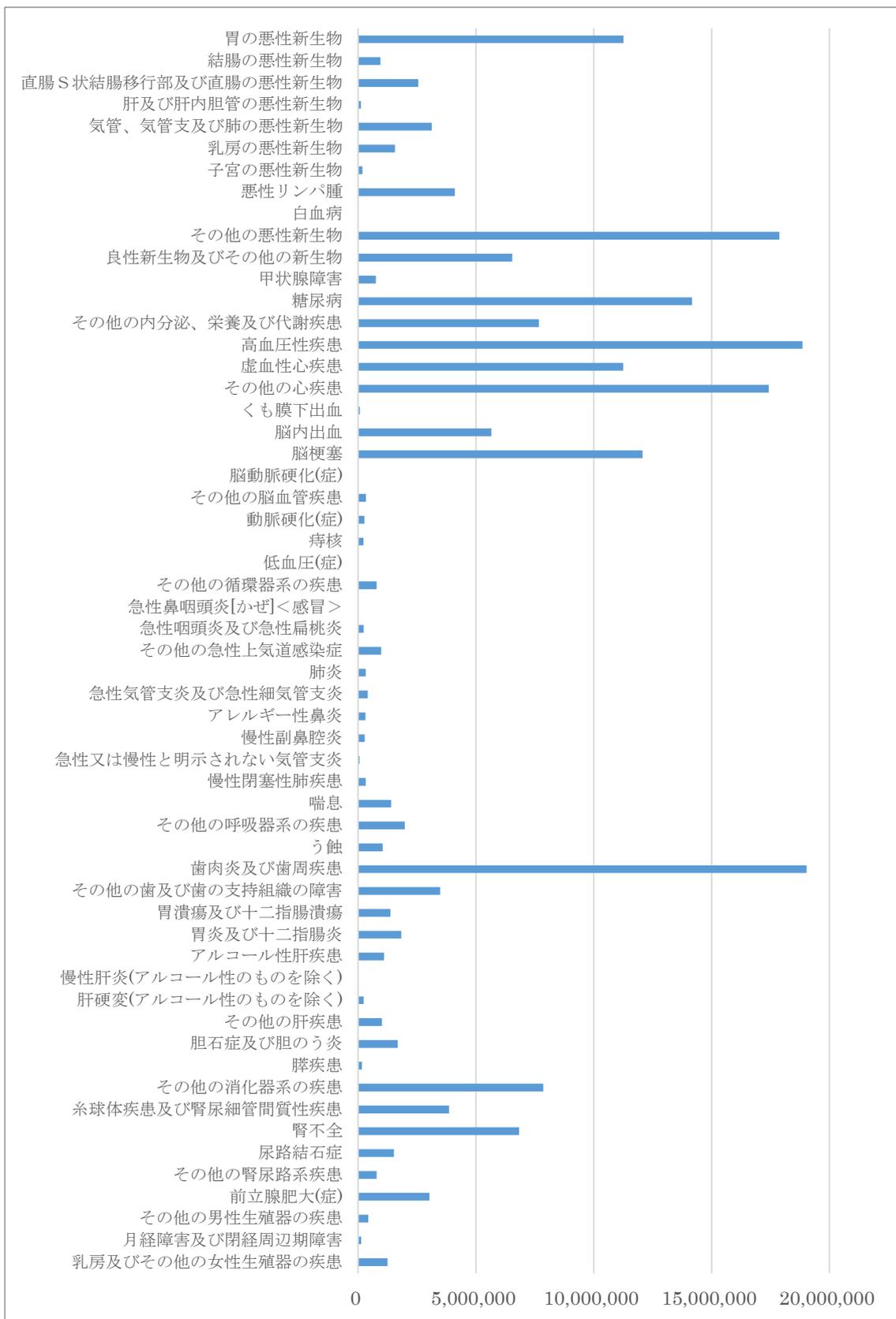
※ I. 感染症及び寄生虫症、III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害、V. 精神及び行動の障害、VI. 神経系の障害、VII. 眼及び付属器の疾患、VIII. 耳及び乳様突起の疾患、X II. 皮膚及び皮下組織の疾患、X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患、X V. 妊娠、分娩及び産じょく、X VI. 周産期に発生した疾患、X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常、X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの、X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響、X X I. 健康上他に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用、X X II. 特殊目的コード、分類外を除く。

※ データ化範囲（分析対象）・・・医科、歯科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成26年9月診療分（6ヵ月分）

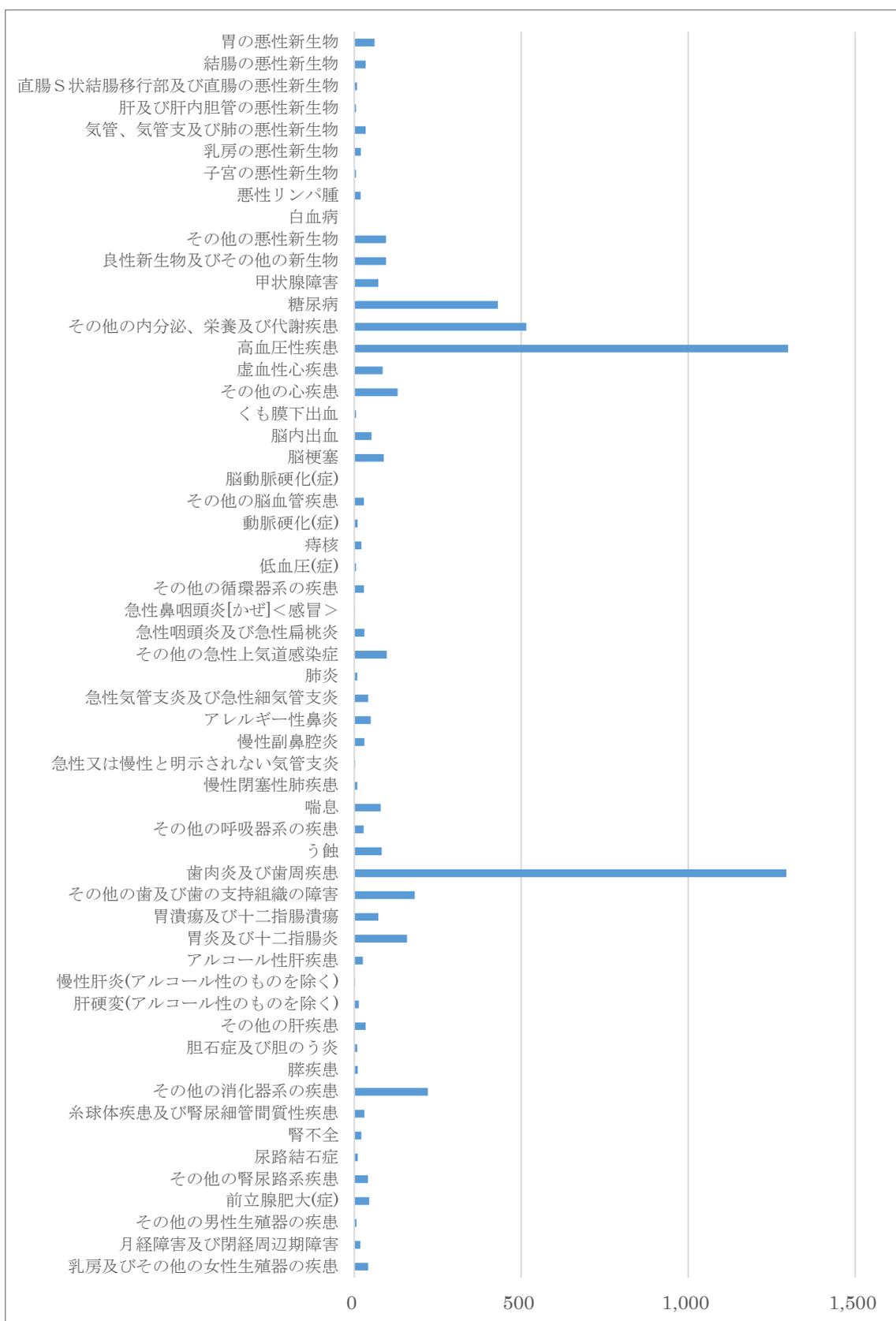
※ 患者1人当たりの医療費・・・中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点でレセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※ レセプト件数・・・中分類における疾病項目毎に集計するため合計件数は他統計と一致しない。（1件のレセプトに複数の疾病があるため）

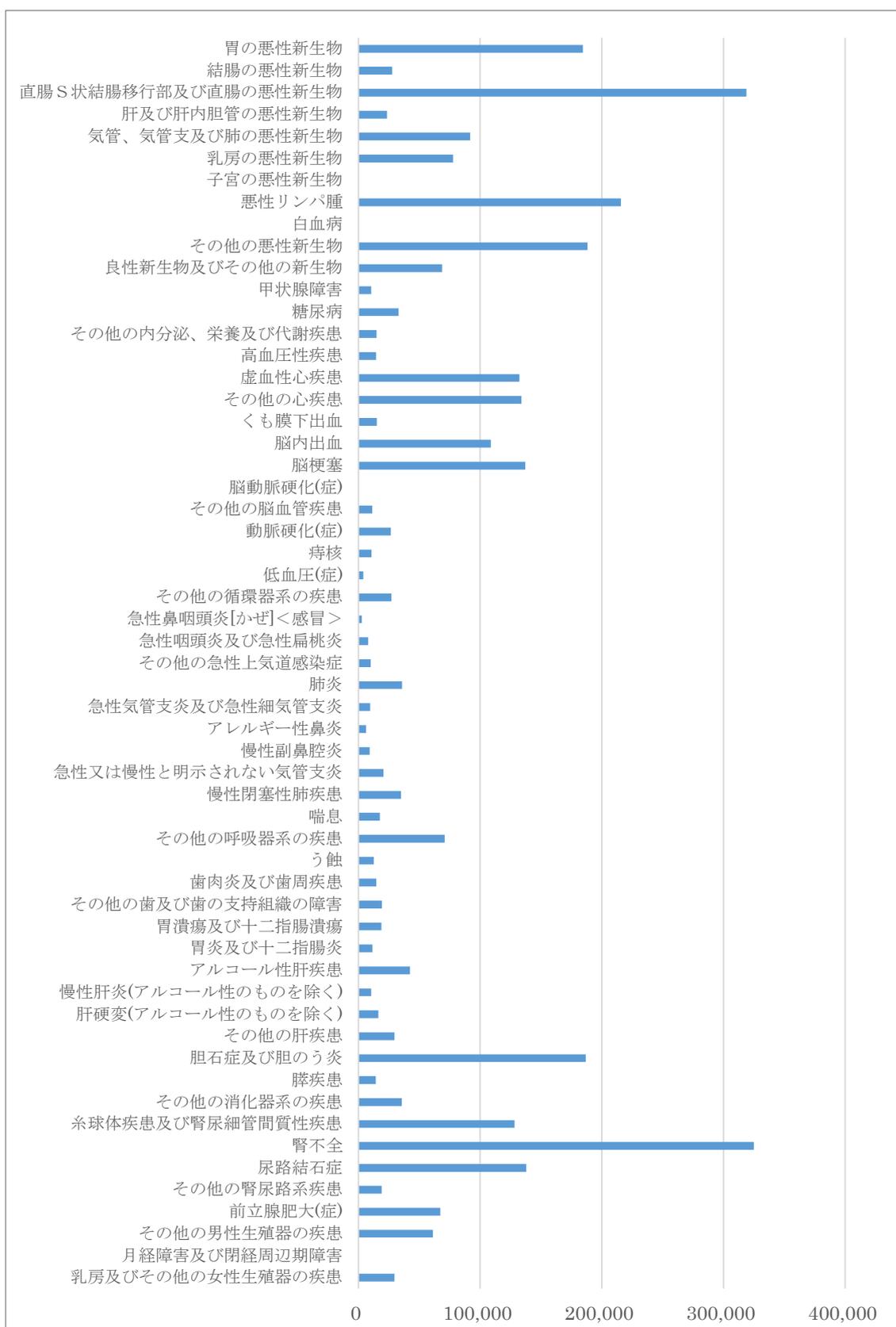
※ 患者数・・・中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない。（複数疾病をもつ患者がいるため）



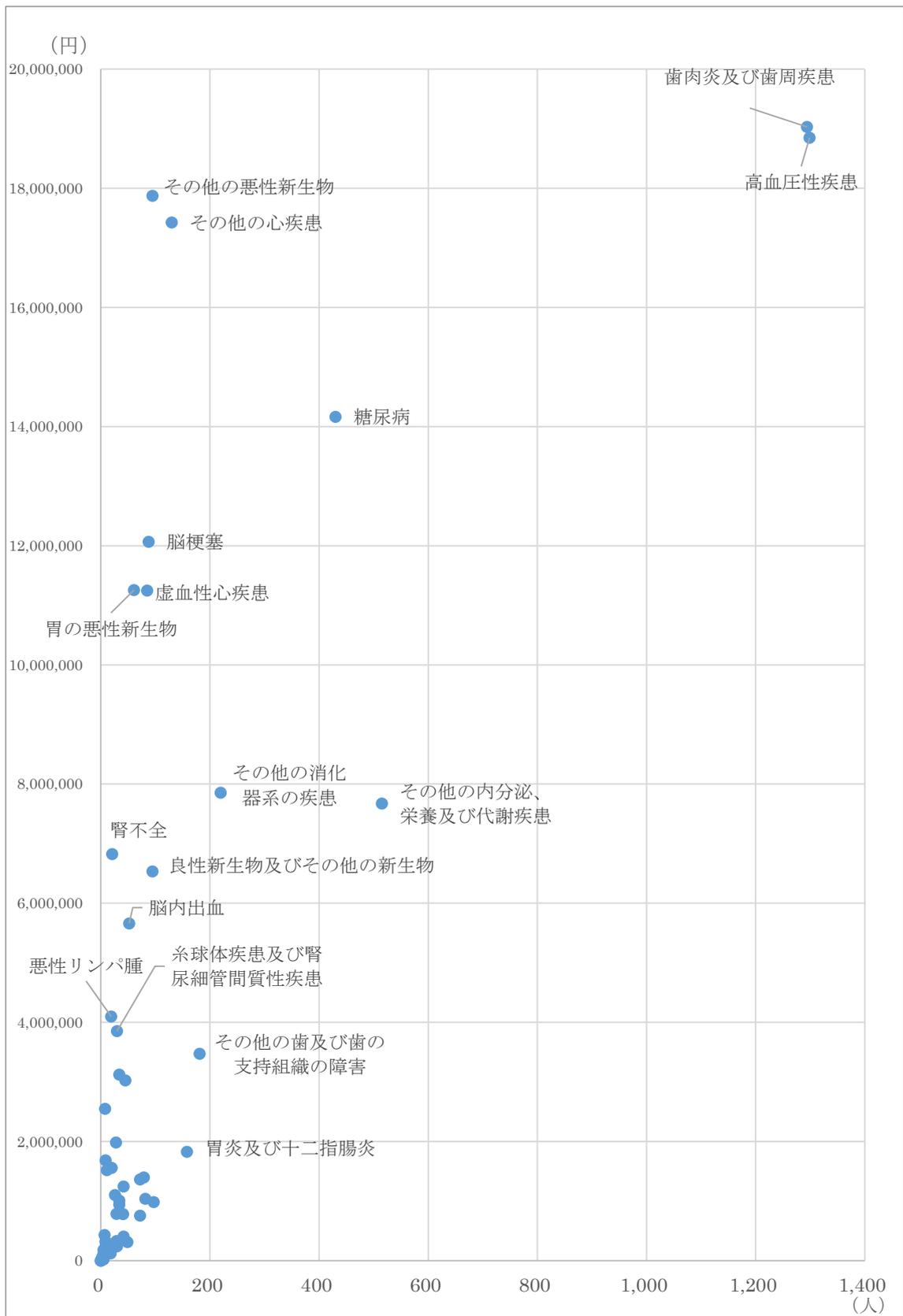
図IV-6 医療費総計 (円)



図IV-7 患者数 (延べ人数) (人)



図IV-8 患者1人あたりの医療費 (円)



図IV-9 中分類による疾病項目別医療費統計